

2023
ハンドブック南海



2023

HAND BOOK
NANKAI

南海電気鉄道株式会社

NANKAI ELECTRIC RAILWAY CO.,LTD.

企業理念ほか

当社は企業理念とそれに基づいたコーポレートシンボルのもと、鉄道事業を軸とした総合生活企業として、人々の生活をトータルに応援する広

範な事業を通じ、社会の発展とともに、広く社会に貢献する企業を目指しています。

企業理念(1993年4月1日制定)

南海は英知と活力で未来をひらきます

【社会への貢献】

明日を創造する総合生活企業として、社会の信頼にこたえ、その発展に貢献します。

【お客さま第一】

快適な生活と豊かな文化を追求し、お客さまに最良のサービスを提供します。

【未来への挑戦】

たくましい行動力と創意をもって、新しい時代のニーズに挑戦します。

【活力ある職場】

一人ひとりの知恵と個性をいかし、明るく活気あふれる職場をつくりまします。

南海人五則(1971年2月制定)

1. 仕事と取組み 現実の仕事から会社の将来を考えよ
2. 仕事に不平を言わない たとえ仕事に不満であっても その中で自らの充実をはかれ
3. 自分自身の計画を持って 計画を持てば 忍耐と工夫と正しい努力と希望が生まれる
4. 自信を持って 自信がないと 君たちの仕事に迫力も粘りも生まれない
5. 行動力を持って 摩擦をおそれるな そうでない君たちは消極的で卑屈になる

企業倫理規範(2001年9月12日制定)

1. 法令その他の社会的規範を遵守し、公正で健全な企業活動を行う。
2. 顧客、取引先、株主等を含む幅広い社会との、健全で良好な関係の維持に努める。
3. 地域社会に貢献する良き「企業市民」たることを目指す。
4. 企業や市民社会の秩序に脅威を与える反社会的勢力や団体とは断固として対決する。

コーポレートシンボル(1993年4月1日制定)

総合生活企業として、未来に向けて力強く羽ばたいていく姿勢を表現するため、ファインレッドとブライトオレンジの2色で構成した2つの翼を組み合わせています。

ファインレッドは、南の海に輝く太陽のような企業の情熱、ブライトオレンジは、おほかで明るいヒューマンな心を表しています。



お客さまとともに(2001年10月からグループ全体で実施中)

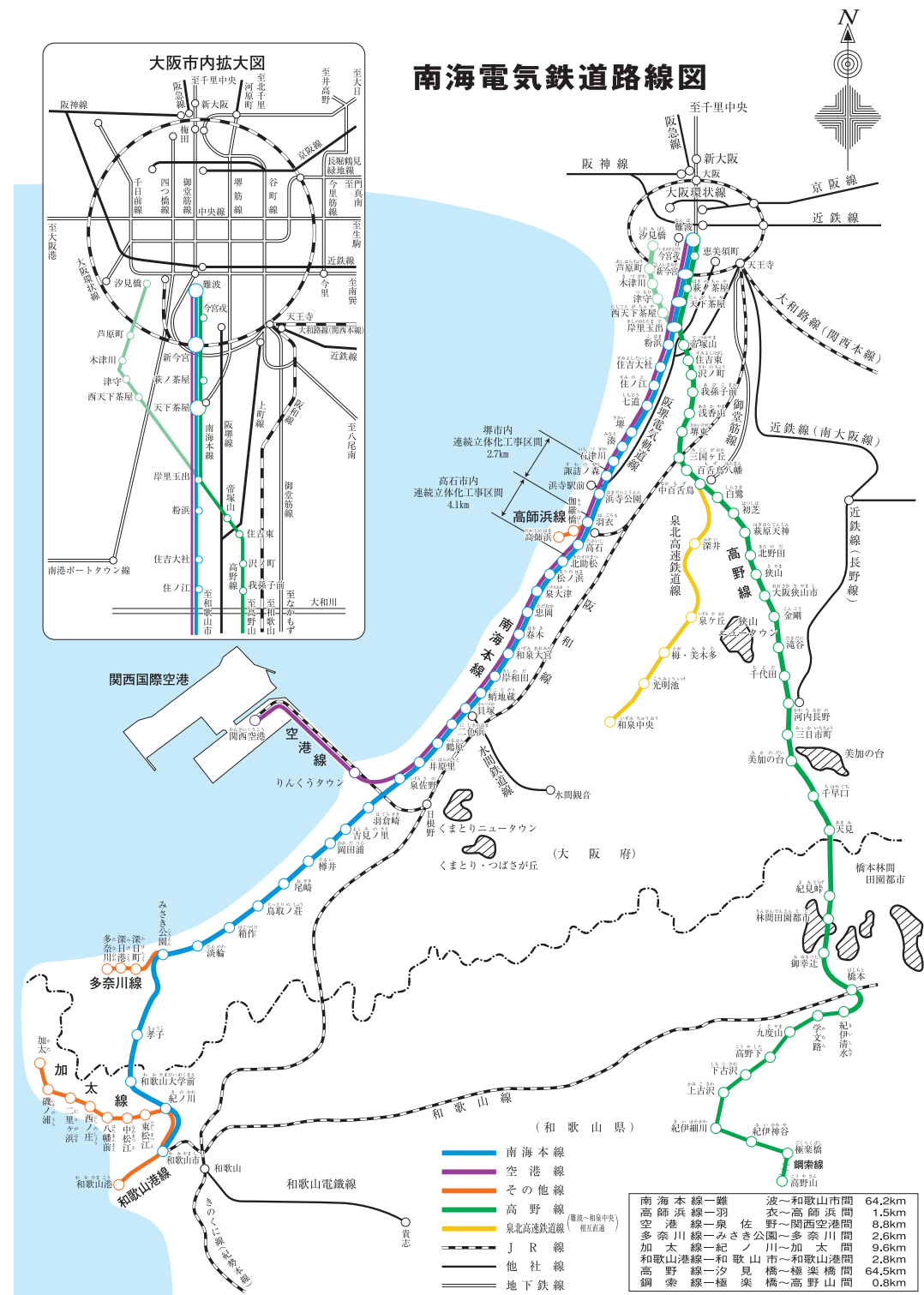
お客さまに引き続き当社グループをご利用いただくためには、お客さまのニーズに対応し、支持を得ることができる良質なサービス・商品を提供することが不可欠です。

社員一人ひとりがお客さまの目線に立った考え・行動をとること。それが「お客さまとともに」の取り組みです。

お客さまとともに
南海グループ



南海電気鉄道路線図



南海本線	難波～和歌山市間	64.2km
高師浜線	羽衣～高師浜間	1.5km
空港線	泉佐野～関西国際空港間	8.8km
多奈川線	みさき公園～多奈川間	2.6km
加太線	紀ノ川～加太間	9.6km
和歌山港線	和歌山市～和歌山港間	2.8km
高野線	汐見橋～極楽橋間	64.5km
鋼索線	極楽橋～高野山間	0.8km

●高師浜線は2021年5月22日から鉄道事業を休止し、バス代行輸送を行っています。



CONTENTS

南海グループのあらまし

南海グループの概要	4
南海が描く“2050年の企業像”	5
南海グループ経営ビジョン2027	6
共創140計画	7
サステナビリティ	10
南海グループのあゆみ	18
連結財務諸表	20
連結経営成績の推移	22
グループ会社一覧	23
運輸セグメント	24
不動産セグメント	29
流通セグメント	34
レジャー・サービスセグメント	38
建設セグメント	41
その他セグメント	42

南海電鉄のあらまし

個別財務諸表	45
役員と組織	46
株式・株主	48
従業員構成	50
人財の育成	51
福利厚生	52

鉄道事業

路線図	54
鉄道事業の現況と実績	56
駅概要	60
安全・バリアフリー施設など	64
駅別乗降人員	68
列車種別運転本数	70
運賃のあらまし	72
普通旅客運賃表	78
泉北高速鉄道	90
定期旅客運賃表	94
営業キロ程表	98
ICカード・タッチ決済・南海デジタルきっぷ	102
保線	104
電気	106
信号通信	108
連続立体交差事業	110
鉄道車両	112

年譜ほか

年譜	116
主な沿線人口	129
民鉄16社比較	130

南海グループの あらかし

南海グループの概要

南海グループは、南海電鉄を中心に、連結子会社54社など、合計78社で構成される企業グループです。(2023年3月末日現在)

各グループ会社は、運輸、不動産、流通、レジャー・サービス、建設、その他の6セグメントに分かれ、企業としての社会的責任を果たすとともに、事業の堅実な成長を成し遂げることを目指して、それぞれの分野で事業展開を行なっています。

■ 南海電鉄の概要

▶ 社名	南海電気鉄道株式会社 Nankai Electric Railway Co.,Ltd.
▶ 創業	1885<明治18>年12月27日
▶ 設立	1925<大正14>年3月26日 (設立登記:1925<大正14>年3月28日)
▶ 本店	大阪市中央区難波五丁目1番60号
▶ 本社事務所	〒556-8503 (個別番号) 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 ☎. 06・6644・7121 (総務広報部) Fax.06・6644・7123 URL https://www.nankai.co.jp/
▶ 秘書部 東京事務所	〒104-0061 東京都中央区銀座五丁目15番1号 南海東京ビル8階 ☎. 03・3541・5477 Fax.03・3541・5478
▶ 秘書部 和歌山事務所	〒640-8203 和歌山市東蔵前丁3番地17 南海和歌山市駅ビル7階 ☎. 073・433・1285 Fax.073・431・3573
▶ 資本金	729億8,365万円

■ グループ経営方針

当社グループの普遍的なテーマを「グループ経営方針」として位置づけます。

- 1 安全・安心の徹底**
鉄道をはじめとしたすべての事業において安全・安心を徹底します
- 2 環境重視**
「地球環境保全」を使命として認識、事業において環境に配慮します
- 3 コンプライアンスの徹底**
法令遵守、自らの社会的責任を認識、公正で健全な企業活動を行います
- 4 顧客志向の追求**
地域に密着した企業として、お客さま目線での行動を徹底します

南海が描く“2050年の企業像”

これからのサステナブルな経営の実現に向け、「どのような企業になりたいか」「社会から必要とされ続けるにはどのような企業であるべきか」を中長期的な視点で描いた“2050年の企業像”を策定しています。

■ 2050年の企業像

沿線への誇りを礎に、 関西にダイバーシティを築く事業家集団

■ 概要

当社グループは、これまで“なんば”を起点に南大阪・和歌山を主な事業エリアとして、地域とともに発展・成長し、今後も、その想い・姿勢は不変です。沿線エリアには、多くの外国人を引き付けるまち“なんば”と、世界、特にアジアと直結する“関西国際空港”があり、私たちには、海外から日本に来られる外国人を含む多様な人々が日本で最も住みやすいと思えるまちを、沿線の人々と共に創っていくという使命があります。そこに向けて新たな事業に挑戦し続け、やりきる企業でありたいという想いを、「地域共生・共創、多様な暮らし方」、「モビリティ」、「多様性・グローバル」、「南海らしさ」という4つのポリシーに込めています。

地域共生・共創
多様な暮らし方

地域の人々とともに

地域密着を旗印に、地域・沿線の人々と
のつながりを大切に保ち、多様な暮らし
方の人々が幸せに暮らせる多様な暮らしを、
地元と一体となって創ってまいります。

モビリティ

公共交通事業者としての使命

これまで沿線で培ってきた安全・安心の
運輸事業の歴史とその責任を、“人と
人”、“まちとまち”、そして“人とまち”を
つなぐ多様なモビリティ事業への深化で
具現化し、実現に向けていきます。

沿線への誇りを礎に、 関西にダイバーシティ(※)を築く 事業家集団

多様性・グローバル

"Think Globally, Act Locally"

関空という世界(アジア)とつながる玄関口、そして“なんば”という多彩なまち…、
これからも世界から多様な人々が集うこの地に寄り
添いながら、互いの価値観や個性を認め、高めあえ
る多様性を育てていきます。

南海らしさ

“みらい”を自ら切り拓く強い意志

創業からの長い歴史、その道筋で築いてきた
南海グループの文化とアイデンティティ、そして
この先の新たなロードマップ。私たちは、社会の
一員としての使命と責任を胸に、新しい
ことに「挑戦し」、「やりきる」事業家集団とな
り、南海の“みらい”を切り拓いていきます。

※ダイバーシティ:「多様性」に代表される“Diversity”と、「多様性あふれる街」を意味する“Diverse City”=“DiverCity”(造語)の2つの想いを表現しています

南海グループ経営ビジョン2027(2018~2027年度)

持続的な成長に向けて長い時間軸で「ありたき姿」を定め、その達成に向けて各種の施策にぶれることなく取り組むため、南海グループの10年後のありたき姿として「南海グループ経営ビジョン2027」を策定しています。

10年後のありたき姿

満足と感動の提供を通じて、
選ばれる沿線、選ばれる企業グループとなる

10年間の方向性

なにわ筋線開業に向け、沿線を磨く10年間

- グループの総力を挙げて沿線価値向上に注力
- 「なんば」「インバウンド」をビジネスチャンスとして活用し、沿線価値向上を加速
- アライアンス(提携)を積極的に活用し、事業展開をスピードアップ

事業戦略

1. 選ばれる沿線づくり

- ①良質で親しまれる交通サービスの提供
- 1.安全・安心で、強靱な交通ネットワーク
 - 2.海外評価No.1の交通グループ
 - 3.お客さま満足度の向上
- ②沿線の玄関口・なんばのまちづくり
「グレーターなんば」を創造
- ③沿線活性化策を総動員
10年後の人口動態を
転出超過から転入超過に逆転

2. 不動産事業の深化・拡大

- ①収益物件の拡充とフロービジネスへの進出
「総合デベロッパーへの脱却」
- ②物流施設高度化の完了
(東大阪・北大阪流通センター)
- 不動産事業を鉄道と並ぶ柱に育成
(営業利益の過半に)

相乗効果

グループ経営基盤の整備

- ①事業選別の徹底 ②ITを積極的に活用する企業グループ ③人材戦略 ④財務戦略

数値目標(連結ベース)

ビジョンの最終年度にあたる2027年度の数値目標は以下のとおりです。

営業利益(※1)	450億円
有利子負債残高/EBITDA(※2)倍率	6倍程度

※1 営業利益+受取配当金 ※2 営業利益+受取配当金+減価償却費

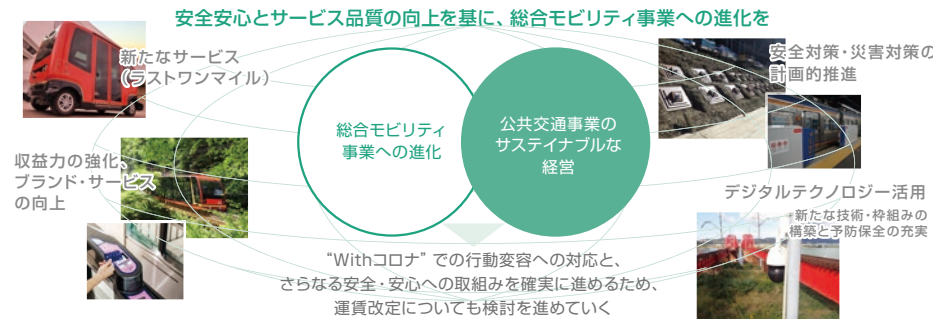
共創140計画 (2022~2024年度)

対象とする3年間(2022~2024年度)を、コロナ禍を経ての「再構築」と「成長への基礎構築」を行う期間とあらためて位置づけ、「南海が描く“2050年の企業像”」の実現と「南海グループ経営ビジョン2027」の達成に向けて、サステナブルな経営を進めるべく、なにわ筋線事業や沿線各所におけるまちづくりをはじめとする戦略投資を確実に実行するとともに、2050年にに向けたさらなる成長に向けて、新たな事業の芽の育成にも投資を振り向けてまいります。

1. 事業戦略

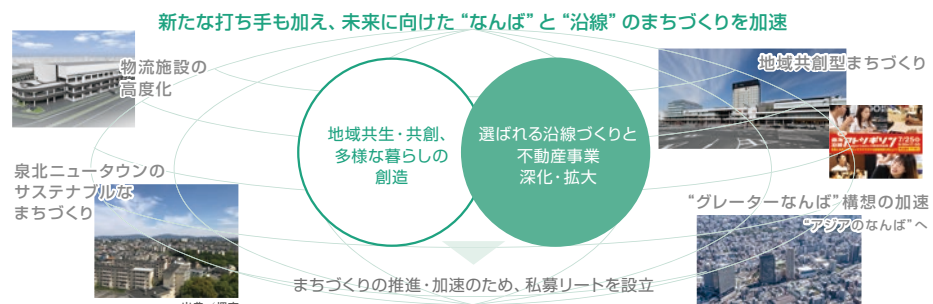
1. 公共交通事業のサステナブルな経営

激化する自然災害への対策等、安全・安定輸送を阻害するリスクの低減・解消のため、計画的な設備投資を実行するとともに、デジタルテクノロジーを活用した新しい枠組みの構築とブランド向上施策等により、業務効率化と収益構造の変革を図ります。また、中期的には既存の鉄道事業・バス事業等を発展させ、ラストワンマイルまでの多彩なサービスを提供する「総合モビリティ事業」への進化を目指します。



2. 選ばれる沿線づくりと不動産事業深化・拡大

2031年開業予定の「なにわ筋線」新難波駅周辺や南海難波駅周辺の開発を進めるなど、「アジアの“なんば”」を目指し、引き続き「グレーターなんば」の創造に取り組むとともに、泉北ニュータウンにおけるスマートシティ戦略をはじめとするサステナブルなまちづくり等、沿線において自治体等とともに社会課題の解決を通して地域活性化を目指す「地域共創型まちづくり」を進めていきます。あわせて、すでに遂行している物流施設の高度化を着実に進めるとともに、これらの開発計画をより一層加速させるため、私募リートを設定します。



南海グループのありさま

南海電鉄のありさま

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのありさま

南海電鉄のありさま

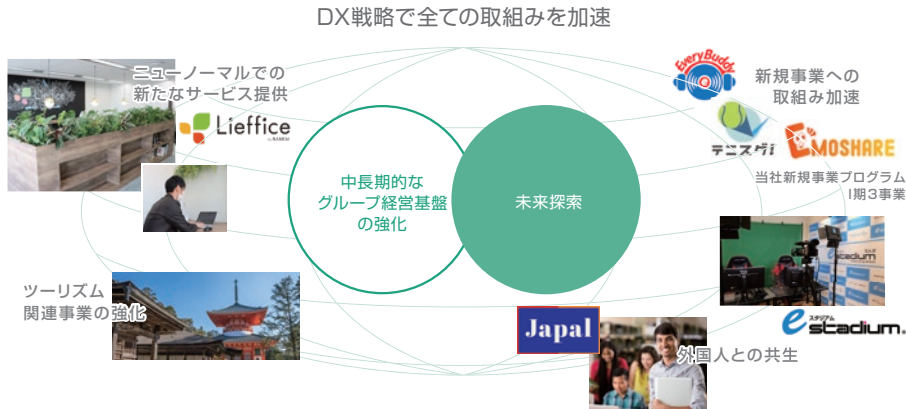
鉄道事業

年譜ほか

3. 未来探索

中長期視点での成長を目指し、公共交通事業、まちづくり・不動産事業に続く新たな柱の創造に注力します。デジタル顧客接点の構築による新価値創造を目指すとともに、eスポーツ事業への本格参入をはじめ、多種多様な人々が幸せに暮らせるまちづくりを目指して、外国人との共生に資するビジネス拡大に挑戦します。さらに、高野山や百舌鳥・古市古墳群等、世界遺産をはじめ沿線の豊富な観光資源を活かしたツーリズム関連事業等、新たな事業の芽の育成に十分な投資枠を確保し、様々な挑戦を促進します。

南海が目指す未来へ、新たな柱の創造を具体化し加速
DX戦略を具現化、デジタル化加速から沿線の“地域サポート・ポータル”へ



2. 人事戦略・財務戦略

1. 人事戦略

生産性向上と人材の確保・育成、多様な活躍の場の提供を通じて、新たな“人材ポートフォリオ”の構築を目指します。

2. 財務戦略

財務健全性の維持を大前提に、必要な投資をタイムリーに実行していくため、私募リートの設立をはじめ、多様な資金調達を実施します。

■ 数値目標(連結ベース)

計画の最終年度にあたる2024年度の数値目標は以下のとおりです。

営業利益 ^(※1)	280億円
純有利子負債残高/EBITDA ^(※2) 倍率	7.5倍以下

<参考>

※1 営業利益+受取配当金 ※2 営業利益+受取配当金+減価償却費

設備投資額(3か年総額)	1,600億円
CO ₂ 排出量削減(2024年度)	2013年度比32%減

◆ 選ばれる沿線、選ばれる企業グループを目指したブランディング活動

「南海グループ経営ビジョン2027」で掲げる「満足と感動の提供を通じて、選ばれる沿線、選ばれる企業グループとなる」の実現に向け、南海ブランドの確立に取り組んでいます。

ブランドスローガン「なんかいね」があふれてるは、目指す「南海らしさ」を端的に表現した言葉です。南海はスローガンの通り、お客さまはもちろん、広く社会にとっての「なんかいね」を、あふれるほどにお届けします。

‘なんかいね’があふれてる

私たち南海グループは、
心なごみ、心ときめく喜びを結び、広げます。

そのために、安全性、利便性、快適性と
良質なコミュニケーションを追求することで、
新たな価値を提供し、お客さま満足を高めていきます。

そして、人、まち、暮らしに‘なんかいね’があふれる活気に満ちた沿線、
明るい未来を実現するサステナブルな沿線づくりに努め、
お客さまに愛され、選ばれる南海グループを目指します。

南海グループはブランドスローガンをもとに、様々な社会課題の解決にチャレンジし、サステナブルな沿線づくりを追求しています。この活動を、「ひと まち 未来‘なんかいね’ACTION」として、ステークホルダーの皆さまに向けてご紹介しています。



沿線の皆さまをはじめとする多くの方々とともに、

様々な社会課題の解決にチャレンジする「ひとまち未来‘なんかいね’ACTION」。

サステナブルな沿線づくりを追求し、人やまち、そして未来に

たくさんの‘なんかいね’をお届けしていきます。

サステナビリティ

南海グループでは、企業理念において「社会への貢献」を掲げ、公共交通を基軸に沿線価値向上に向けた様々な事業活動を展開することによって、中長期的な企業価値の向上を図ってきました。

これまでの取り組みをベースとして、持続可能な社会の実現に向けた当社グループの姿勢を社内外のステークホルダーに一層明確に示すため、「サステナビリティ方針」を定めるとともに、同方針のもと長期的に取り組むべき重点施策として、SDGsの視点を取り入れた7つの「サステナブル重要テーマ(マテリアリティ)」を設定しました。

サステナビリティ方針

沿線エリアを中心に、地域住民・自治体・企業等、さまざまなステークホルダーと共創・協働し、企業理念の実践を通じて、「持続的な企業価値の向上」と「持続可能な社会の実現」の両立をめざします。

サステナブル重要テーマ(マテリアリティ)

持続的な企業価値の向上と持続可能な社会の実現に向けて、7つのサステナブル重要テーマ(マテリアリティ)を定め、その具体的活動項目として29項目の取組課題を設定し、継続的に取組みを進めることで、事業活動を通じた社会課題の解決を図ります。

安全・安心・満足のさらなる追求

安全・安心は当社グループにおける事業の根幹であることを踏まえ、安全投資の計画的遂行や安全教育・BCP訓練の実施など、ステークホルダーの期待に応える施策を講じることで、お客さま満足度の向上に努めていきます。また、今後も激甚化が想定される自然災害への対応を計画的に進めていきます。



【取組課題】

- 鉄道事業をはじめ各事業における安全の徹底
- 気候変動リスクなどの自然災害への備え
- 安心で快適な施設・サービスの提供
- 顧客志向の追求による顧客満足度の向上

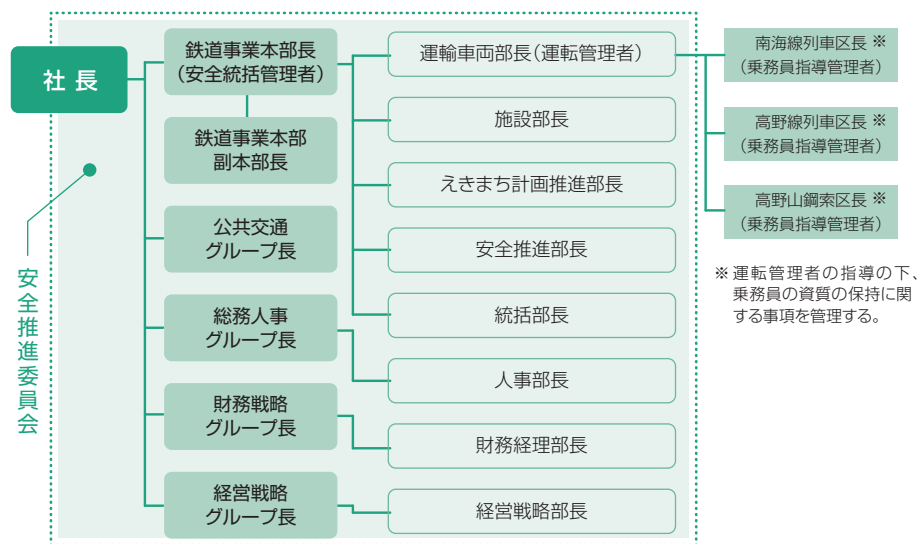
◆ 安全性向上への取組み

社会の信頼にこたえ、お客さまに最高のサービスを提供するため、当社では「安全」を最優先に取り組んでいます。「安全方針」を制定し、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、鉄道施設、車両、社員を総合的に活用することで、輸送の安全確保に努めています。

■ 安全方針

1. 安全最優先を原則とし、協力一致して事故の防止に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令、規程を遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
3. 作業にあたり、必要な確認を励行し、最も安全と思われる取扱いを実行します。
4. 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に考え行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
5. 安全管理体制を適正に運用し、不断の改善に努めます。

■ 組織体制



■ 安全のための教育・訓練・設備

安全性向上を図るためには、技術の継承をより確実なものとし、実践教育の充実を図ることが重要と考えています。鉄道事業本部の各部門では新入社員、中堅社員、熟練社員に対して計画的に技術・技能の向上を図るべく教育・指導を行っています。

さらに、「事故復旧総合訓練」を毎年実施し、負傷者の救助や避難誘導、損傷した施設や車両の復旧作業及び関係部署への通報連絡などの訓練を行い、異常時対応能力の向上を図っています。



事故復旧総合訓練

※「安全対策設備」については64ページ～紹介しています。

賑わいと親しみのあるまちづくり

なんばのポテンシャルを最大限に活かしたエリア開発を進めるとともに、各エリアの自然や数々の観光資源・歴史遺産などの地域資源を活かし、多様なステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、都市部に集中した人口を当社沿線に誘引する基盤づくりを進めています。

【取組課題】

- なんばエリアの活性化
- 駅を拠点とした地域活性化
- 観光資源の保全と活用
- ステークホルダーとの協働による沿線価値向上



沿線活性化の取組み

地域交流

子育て世代が南海沿線で暮らすことを楽しいと感じ愛着を持っていただける取組みを推進することにより、南海沿線が魅力的な居住地として認知されることを目的として、「家族にえがお+1プロジェクト」を2021年度から始動させました。

2022年度は「南海沿線全体で子どもの“好奇心の芽”を育む幅広い機会を提供し、子育てするのが楽しいまちづくりを共創する」をテーマとし、沿線自治体や企業などと連携して、夏季期間に沿線各地で計29の体験イベントを展開する「『親子でわくわく体験!南海沿線』~やってみよう!を育てよう~」を開催しました。



「親子でわくわく体験!南海沿線」

夢があふれる未来づくり

なにわ筋線の開業をはじめ、インバウンド・関西万博・IRなどをトリガーに沿線エリアのさらなる飛躍を目指します。デジタル化の進展による働き方改革を見据え、都心への通勤を前提としないまちづくりを進め、デジタルとリアルを融合させ、人々の移動のみならず、生活の各シーンでさまざまなサービスを提供するスマートシティの形成を進めています。

【取組課題】

- なにわ筋線の開業による新たな南北軸の形成
- デジタルテクノロジーを活用した新たな商品・サービスの創出
- スマートシティの実現
- 交流人口の拡大をもたらす商品・サービスの提供（インバウンド・関西万博・IR）



なにわ筋線について

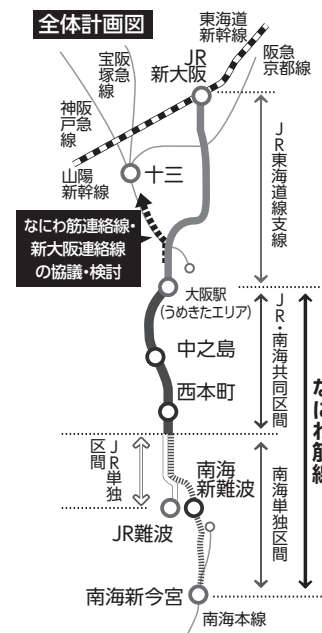
なにわ筋線は、空港アクセスの強化とともに、当社沿線と国土軸である新大阪や梅田地区を1つの路線で結ぶ関西の鉄道ネットワークの一翼を担う重要な意義を持っており、お客さまの利便性向上をはじめ当社沿線の価値向上に大きく寄与することが期待される路線です。

<なにわ筋線計画について>

整備区間	大阪駅(うめきたエリア)～(仮称)西本町駅～南海新今宮駅 大阪駅(うめきたエリア)～(仮称)西本町駅～JR難波駅
中間駅	(仮称)中之島駅、(仮称)西本町駅、(仮称)南海新難波駅
総事業費	約3,300億円(概算) うち 地方自治体出資 約330億円(大阪府165億円、大阪市165億円) 民間出資 約330億円(南海電鉄185億円、JR西日本145億円)
整備主体	関西高速鉄道株式会社
営業主体及び営業区間	南海電気鉄道株式会社 営業区間:大阪駅(うめきたエリア)～南海新今宮駅 西日本旅客鉄道株式会社(JR西日本) 営業区間:大阪駅(うめきたエリア)～JR難波駅
開業目標	2031年春

※「大阪駅(うめきたエリア)」は、東海道支線地下化・新駅設置事業において、2023年3月に開業。

また、なにわ筋連絡線、新大阪連絡線については、国での調査結果を踏まえて、早期事業化を目指し、関係者での協議・検討を進めます。



豊かな暮らしの実現

学ぶ・働く・遊ぶ・子どもを育てる・老後を過ごすなど、人生の各シーンで必要となるサービスを提供し、すべての世代が安心できる豊かな暮らしを実現します。

【取組課題】

- コロナによるワークスタイル、ライフスタイルの変化に対応した生活・サービスの提供
- 多様な世代にあわせたサービス提供
- 社会基盤を支える物流拠点の機能強化



物流施設高度化の推進

南海グループは、「北大阪流通センター」を関西圏における一大物流拠点とするべく、機能の高度化に取り組んでいます。これまでに泉北高速鉄道が運営する「北大阪トラックターミナル」の再開発を推進しており、2020年4月には1号棟が竣工しました。

さらに、2023年3月には、隣接する「大阪府食品流通センターE棟」が竣工しました。E棟は、延床面積は約50,000㎡、1・2階はトラックターミナル、3・4階は配送センターの複合的な物流施設で、3階までランプウェイにて直接アクセスが可能です。また環境に配慮しており、約450kWの太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーを活用しています。



大阪府食品流通センター E棟

一人ひとりが能力を発揮できる職場・ひとづくり

働く場所・時間にとらわれない環境を整備することにより、多様な人材の活躍を促進するとともに、従業員の満足度向上を図ることで働きがいを創出します。また、未知の領域に挑戦する風土を醸成し、激しい環境の変化に対応できる人材を育成していきます。



- 【取組課題】**
- ダイバーシティ&インクルージョン(女性活躍推進) ●健康経営の推進などの職場環境づくり
 - 激しい環境の変化に対応できる人材の育成 ●人権尊重とハラスメントの防止

◆ダイバーシティへの取組み

経営環境の変化に柔軟に対応し、持続的に成長していくためには、組織内の多様性を尊重し、積極的に活用していくことが不可欠であると考え、様々な切り口からダイバーシティの推進に努めています。

1. 女性のさらなる活躍推進に向け、ベースとなる女性社員の採用比率の向上や、活躍の場の拡充などを目標とする行動計画を策定するほか、仕事と育児の両立支援策の拡充を図るなど、様々な取組みを行っています。
2. 定年年齢の段階的な引き上げや定年退職後の再雇用制度の実施のほか、モチベーションの維持・向上に資する講習会の開催など、シニアライフの充実に向けたサポートにも取り組んでいます。
3. 障がい者の雇用促進のため、特例子会社(株)南海ハートフルサービスを設立。清掃や郵便仕分けなどの業務を担っています。

地球環境保全への貢献

気候変動リスクを当社グループ最大のリスクと捉え、省エネ車両(鉄道・バス)の導入と再生可能エネルギーの使用を進め、モーダルシフトを促進するとともに、グリーンビルディングの取得・開発を拡大していきます。また、沿線エリア・事業エリア内で保有する森林の育成に取り組むことで、生物多様性の維持に努めています。



- 【取組課題】**
- 気候変動への対応に向けたCO₂排出量の削減、再生可能エネルギーなどの活用推進 ●循環型社会の実現
 - 生物多様性の保全 ●環境マネジメントの深度化 ●環境配慮型建物(グリーンビルディング)の拡大

◆環境理念

わたしたち南海グループは「地球環境保全」を企業の使命の1つと認識し、すべての事業活動を通じて環境への影響を常に配慮し、自然環境にやさしい社会づくりに向けて行動します。

■南海環境ビジョン2030

南海グループでは、地球環境に関する課題認識を発展させ、幅広いステークホルダーへの社会的責任を果たすことで当社グループの持続的成長に資することを主旨として、「南海環境ビジョン2030」を2017年に制定しました。同ビジョンは、あらゆる事業活動を通じて環境問題の解決に貢献していくことが企業価値向上につながるという認識のもと、中期環境計画と連動しています。

同ビジョンでは、環境問題の中でも、当社グループの事業活動に影響が大きい「地球温暖化」「循環型社会」「生物多様性」の3項目とこれらの基盤となる「環境マネジメントシステム」を環境課題ととらえ、2030年の目指すべき方向性からバックカスティングにより、各年度の実行施策を策定しています。

また、環境ビジネスによる収益源の拡充ならびに自治体との連携により、事業価値のみならず沿線の環境価値の向上に貢献していきます。

環境課題	2030年度の方向性
1 地球温暖化の抑制	南海グループのCO ₂ 排出量46%以上削減(対2013年度比) 環境ビジネスによる企業価値の創造
2 循環型社会の実現	沿線におけるスマートシティの形成
3 生物多様性の保全	自然との共生社会の実現
4 環境マネジメントの深度化	環境推進体制の充実と環境情報開示の強化

■誠実で公正な企業基盤強化

変化の激しい社会に機動的に対応していくため、スピード感のある意思決定と財務の適切な管理、その監督機能の強化に努めていきます。また、株主・投資家をはじめとするステークホルダーとの双方向のコミュニケーションに努め、適時・適切かつ公正な情報開示を行い、経営の透明性を高めていきます。



- 【取組課題】**
- 企業統治 ●リスクマネジメント ●ステークホルダーとのコミュニケーション充実(株主・投資家、メディアなど)
 - 社会や環境に配慮した責任ある調達方針 ●財務の健全性及び透明性の確保

◆リスクマネジメントの取組み

当社グループを取り巻くリスクについては、リスク管理委員会を設置するなど、グループ全体の総合的・一元的なリスク管理を行うことにより、当社グループの経営に重要な影響を与える可能性のあるリスクの回避または低減に努めています。

◆BCP(事業継続計画)

当社では、大規模地震をはじめとする緊急事態が発生しても、重要な事業を中断させず、または中断したとしても可能な限り短時間で復旧できるよう、事前に行うべき対策と行動要領等を定めた「BCP(事業継続計画)」を策定しています。また、BCPが確実に機能するための訓練を適宜実施しています。さらに、グループ会社においても順次BCPを策定しており、今後も対策に努めます。

◆ コンプライアンスへの取組み

■ 企業倫理規範の制定

当社グループでは健全な発展と企業倫理を確立し、コンプライアンス経営を維持・推進するため、「企業倫理規範」を制定しています。(企業倫理規範については表紙裏に掲載)

■ コンプライアンス取組み体制

コンプライアンス啓発の中心的な役割を果たす「コンプライアンス担当者」を社内各部門及びグループ各社に配置しています。担当者は、リスク管理室との情報連携を密にし、啓発活動を行います。また担当者会議の開催等により、取組み内容・進捗状況について意見交換を行っています。

■ 企業倫理ホットライン制度

当社及びグループ会社の法的・倫理的問題を早期に発見し、是正していくための体制として、役職員からの内部通報・相談を受け付ける「企業倫理ホットライン制度」を設置しています。2022年度は、26件の通報がありました。

■ 腐敗行為防止に関する基本方針の制定

当社は腐敗行為について、これを防止することを宣言するとともに、この実現のため腐敗行為防止に関する基本方針を定めています。

■ コンプライアンスハンドブック及びコンプライアンスカードの配布

「企業倫理規範」の精神を定着させるため、当社グループ役職員一人ひとりの取るべき行動を実践的に示す「コンプライアンスハンドブック」及びコンプライアンスの観点から自身の判断・行動を自問することを促す「コンプライアンスカード」を制作し、当社グループ従業員に配布しています。これらの取組みにより、コンプライアンス経営の理念浸透と反社会的勢力との関係遮断に努めています。



コンプライアンスハンドブック



コンプライアンスカード

■ 各種研修・啓発活動

当社グループ全役職員へのコンプライアンス意識の浸透を図るため、教育・研修を計画的に実施しています。また、毎年10月を「コンプライアンス強化月間」とし、啓発ポスターの掲示など、コンプライアンスの取組みの強化を図っています。

主な目標とKPI

本取組みを推進するにあたり、主な目標を以下のとおり設定しました。

- | | |
|--|---|
| ① 脱炭素社会の実現：2050年のCO ₂ 排出量実質ゼロ
・ CO ₂ 排出量の削減
当社グループにおける排出量を2013年度比46%以上削減(2030年度)
・環境配慮型建物(グリーンビルディング)の拡大
新規開発物件における環境認証の取得 | ④ 安全の徹底
鉄道事業における有責事故ゼロ |
| ② 賑わいと親しみのあるまちづくり
人口動態を転出超過から転入超過に逆転(2027年度) | ⑤ 顧客満足度
顧客満足度指数が継続的に前年度を上回ること |
| ③ スマートシティの実現
泉北ニュータウンの再生および泉ヶ丘駅前活性化計画の推進 | ⑥ 女性管理職比率
10%程度まで向上(2030年度までに) |
| | ⑦ 新規採用者に占める女性比率
30%程度まで向上(2030年度までに) |

サステナビリティ方針及びサステナブル重要テーマ(マテリアリティ)の詳細は、当社WEBサイトをご覧ください。

統合報告書

南海グループでは、企業理念の実践を通じた「持続的な企業価値の向上」と「持続可能な社会の実現」の両立を目指しています。本報告書は、ステークホルダーの皆さまに南海グループの持続的な成長や価値創造の道筋をお伝えできるよう、考え方や戦略、具体的な取り組みをまとめ編集しています。

https://www.nankai.co.jp/ir/library/integrated_report

2回目の発行となる統合報告書では、2022年3月に策定した新中期経営計画「共創140計画」および2021年4月に策定したサステナブル重要テーマ(マテリアリティ)を紙面構成の軸としたうえで、これまでのステークホルダーの皆さまとの対話を踏まえ、事業別戦略など不足していた情報の開示充実、南海グループの価値創造代表例である「グレーターなんば」構想の特集記事やガバナンス強化を総括する社外取締役鼎談記事の新設などの改善を加えています。

また、「統合報告書2022」が外部機関から高く評価され、日経統合報告書アワード「優秀賞」を受賞し、GPIFの国内株式運用機関が選ぶ「改善度の高い統合報告書」に選定されました。

<https://www.nankai.co.jp/lib/company/news/pdf/230303.pdf>

引き続き、ステークホルダーの皆さまに対して、公平性や有用性の高い当社グループの情報を開示するよう努めます。



「統合報告書2022」表紙

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表の要旨

(2023年3月31日現在)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
(資産の部)	
流動資産	103,616
固定資産	831,497
資産合計	935,113
(負債の部)	
流動負債	176,529
固定負債	483,997
負債合計	660,526
(純資産の部)	
資本金	72,983
資本剰余金	28,145
利益剰余金	113,688
自己株式	△468
株主資本合計	214,348
その他有価証券評価差額金	11,773
繰延ヘッジ損益	△0
土地再評価差額金	34,484
退職給付に係る調整累計額	515
その他の包括利益累計額合計	46,772
非支配株主持分	13,465
純資産合計	274,586
負債純資産合計	935,113

■ 連結損益計算書の要旨

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
営業収益	221,280
営業費	200,257
営業利益	21,023
営業外収益	2,264
営業外費用	4,322
経常利益	18,965
特別利益	3,009
特別損失	2,600
税金等調整前当期純利益	19,374
法人税、住民税及び事業税	2,441
法人税等調整額	1,554
当期純利益	15,377
非支配株主に帰属する当期純利益	754
親会社株主に帰属する当期純利益	14,623

■ 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,086
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,305
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,341
現金及び現金同等物の増減額	1,439
現金及び現金同等物の期首残高	36,101
現金及び現金同等物の期末残高	37,540

■ 連結株主資本等変動計算書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	72,983	28,139	101,931	△336	202,717	9,801	—	34,451	1,034	45,287	12,711	260,716
当期変動額												
剰余金の配当			△2,833		△2,833							△2,833
親会社株主に帰属する当期純利益			14,623		14,623							14,623
土地再評価差額金の取崩			△33		△33							△33
自己株式の取得				△143	△143							△143
自己株式の処分		0		11	11							11
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動			6		6							6
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						1,971	△0	33	△518	1,485	754	2,239
当期変動額合計	—	6	11,756	△132	11,630	1,971	△0	33	△518	1,485	754	13,870
当期末残高	72,983	28,145	113,688	△468	214,348	11,773	△0	34,484	515	46,772	13,465	274,586

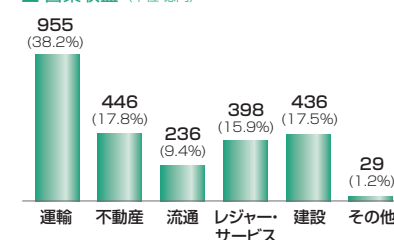
■ セグメント情報

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

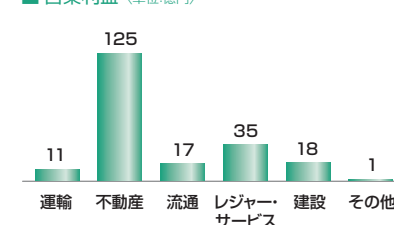
	営業収益	営業利益
運輸業	95,532	1,152
不動産業	44,627	12,570
流通業	23,607	1,710
レジャー・サービス業	39,851	3,550
建設業	43,662	1,889
その他の事業	2,963	175
調整額	△28,964	△25
連結	221,280	21,023

■ 営業収益 (単位:億円)



※構成比:セグメント間取引を含む営業収益に対する比率

■ 営業利益 (単位:億円)



連結経営成績の推移

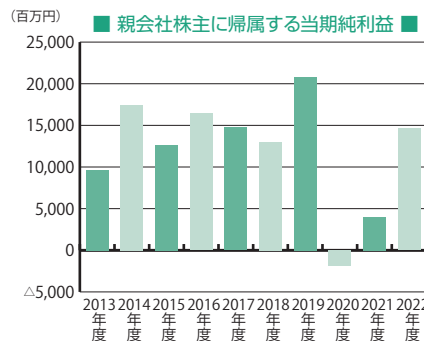
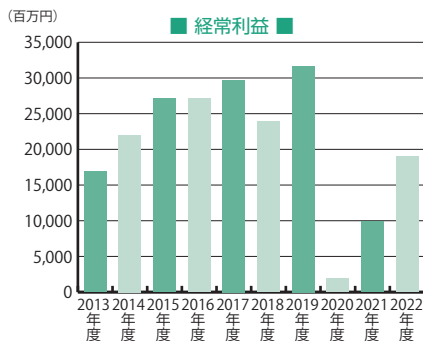
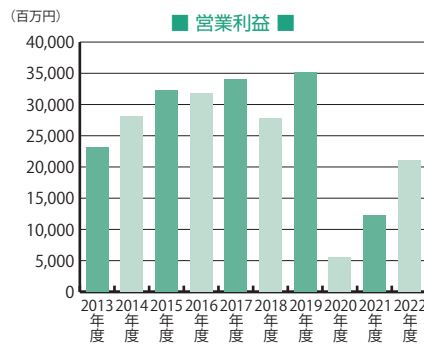
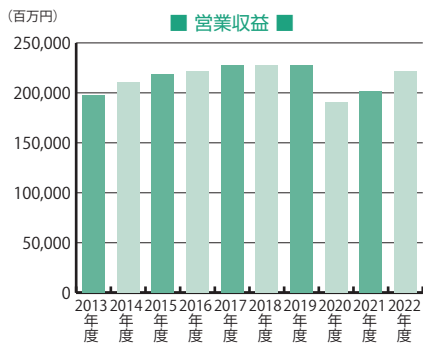
グループ会社一覧

連結経営成績の推移

〈単位:百万円〉

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
2013年度	197,495	23,062	16,899	9,615
2014年度	210,995	28,118	22,001	17,467
2015年度	219,065	32,318	27,110	12,612
2016年度	221,690	31,840	27,111	16,452
2017年度	227,874	33,971	29,733	14,719
2018年度	227,424	27,745	23,898	13,023
2019年度	228,015	※ 35,223	※ 31,677	※ 20,811
2020年度	190,813	5,552	1,854	△1,861
2021年度	201,793	12,190	9,931	4,021
2022年度	221,280	21,023	18,965	14,623

※…それぞれの項目における過去最高額



企業集団の状況(連結従業員数/8,905人※2023年3月31日現在)

(連結対象会社のみ社名を記載:2023年7月1日現在)

セグメント	事業	会社名	セグメント	事業	会社名						
運輸業(35社)	※1 ※2	南海電気鉄道(株) 泉北高速鉄道(株)	レジャーサービス業(20社)	旅行業	(株)南海国際旅行 (株)徳バス観光サービス (株)南紀観光ホールディングス						
	軌道事業	阪堺電気軌道(株)			ホテル・旅館業	(株)中の島					
		バス事業				南海バス(株) 南海ウイングバス(株) 関西空港交通(株) 和歌山バス(株) 和歌山バス那賀(株) 徳島バス(株) 四国交通(株) 徳島バス阿南(株) 徳島バス南部(株) 南海りんかんバス(株) 熊野御坊南海バス(株) サザンエアポート交通(株)	ポートレース施設賃貸業	住之江興業(株)			
				海運業		南海フェリー(株)		ビル管理メンテナンス業	南海ビルサービス(株) (株)クラカタ商事 (株)南海ハートフルサービス		
					貨物運送業	サザントランスポートサービス(株) (株)南海エクスプレス	葬祭事業		南海グリーンサポート(株)		
						車両整備業		南海車両工業(株)	その他	南海ゴルフマネジメント(株) (株)アド南海 熊野観光開発(株) 南海保険サービス(株) 南海ライプリレーション(株) 住興商事(株) (株)スミノエマリンシステム eスタジアム(株)	
				不動産賃貸業	(株)大阪府食品流通センター 南海リートマネジメント(株)		建設業	南海辰村建設(株) (株)日電商会 南海建設興業(株) 日本ケーモー工務(株)			
					不動産販売業	南海不動産(株)		その他の事業(8社)		その他	南海マネジメントサービス(株) (株)シーエス・インスペクター (株)南海リサーチ&アクト 南海システムソリューションズ(株)
						ショッピングセンターの経営					(株)バンジョ (株)バンジョイズ
				その他	(株)アビック 南海フェリー商事(株)						

※1:運輸・不動産・流通・レジャー・サービスの各セグメントに重複して含む
※2:運輸・不動産の各セグメントに重複して含む

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

運輸セグメント

運輸セグメントは、南海グループの核である南海電鉄が提供する鉄道事業をはじめ、軌道、バス、海運など、利便性の高い公共交通サービスを提供し、地域の足としてお客さまに親しまれています。

鉄道事業

難波から泉州・和歌山を結ぶ南海本線と世界遺産・高野山を結ぶ高野線の2本の基幹路線を軸に、関西国際空港への重要なアクセスである空港線などの各線からなる南海電鉄は、泉北高速鉄道との相互乗り入れやフェリーと連携した四国への連絡輸送など、大阪南部を中心に広域輸送圏を形成しています。



特急「ラビート」



特急「泉北ライナー」

泉北高速鉄道(株)

●設立/1965.12.24 ●社長/金森 哲朗

- 〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目1番1号 TEL.0725(57)3333 FAX.0725(57)3136
- URL <https://www.semboku.jp/company/> ●資本金/4,000百万円 ●従業員/294人
- 事業内容/鉄道事業(泉北高速鉄道中百舌鳥駅~和泉中央駅間14.3km)、物流事業(東大阪流通センター・北大阪流通センター等)ほか
- グループ会社/泉鉄産業(株)、(株)大阪府食品流通センター、(株)パンジョ、(株)パンジョイス
- 保有車両数/112両

軌道事業

阪堺電気軌道は、大阪で唯一の路面電車として、阪堺線(恵美須町~浜寺駅前)と上町線(天王寺駅前~住吉)の2路線で軌道事業を展開しており、「ちん電」の愛称で沿線のお客さまに親しまれています。



1101形

阪堺電気軌道(株)

●設立/1980.7.7 ●社長/藤井 哲

- 〒558-0033 大阪市住吉区清水丘三丁目14番72号 TEL.06(6674)5146 FAX.06(6674)1344
- URL <https://www.hankai.co.jp/> ●資本金/90百万円 ●従業員/114人
- 営業キロ/阪堺線(恵美須町~浜寺駅前間)14.0km、上町線(天王寺駅前~住吉間)4.3km
- 保有車両数/35編成43両

バス事業

バス事業では、2001年に南海電鉄の直営バス部門を分離・独立し新発足した南海バスをはじめ、和歌山バス、南海りんかんバス、熊野御坊南海バス、徳島バスなど、南近畿や四国東部地方における地域のニーズに根ざした路線を設定し、広範なバスネットワークを構築しています。

また、南海バスや和歌山バスなどが運行している高速バスは、なんばや和歌山などと全国各地を結んでおり、さらに、関西国際空港交通をはじめとする各社が、関西国際空港と周辺主要都市とを結びリムジンバス事業を展開しています。



南海バス



関西空港交通

南海バス(株)

●設立/2001.5.23 ●社長/藤原 隆

- 〒590-0972 堺市堺区電神橋町1-2-11 TEL.072(221)0881 FAX.072(221)0251
- URL <https://www.nankabus.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/796人
- 保有車両数/乗合バス 428両、貸切バス他 51両 ●グループ会社/南海ウイングバス(株)、関西空港交通(株)

■ 高速バス路線

路線名	運行区間
大阪・京都~秋葉原・成田・銚子線	湊町バスターミナル/なんば高速バスターミナル~銚子駅
大阪・京都~小田原・藤沢・鎌倉線	湊町バスターミナル/なんば高速バスターミナル~戸塚駅東口
神戸・なんば・京都~立川・玉川上水線	三宮バスターミナル~玉川上水駅
大阪・京都~柏崎・長岡・三条線	JR 堺市駅前~越後交通三条営業所
神戸・大阪・京都~長野・湯田中・野沢温泉線	三宮バスターミナル~野沢温泉中央ターミナル
大阪・京都~鶴岡・酒田線	USJ/湊町バスターミナル~酒田庄交バスターミナル/さかた海鮮市場前
大阪~鳴門・徳島線	USJ/なんば高速バスターミナル~徳島駅前/石井
和歌山・なんば~新宿・東京線	南海和歌山市駅前~新木場駅

■ 関西国際空港リムジンバス路線

路線名	運行区間
関西国際空港~泉北ニュータウン・河内長野線	関西国際空港~泉北ニュータウン・金剛駅前・河内長野駅前



徳島バス



和歌山バス



南海りんかんバス



熊野御坊南海バス

関西空港交通(株)

●設立/1991.4.1 ●社長/河合 潤二

- 〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北2番地の12 TEL.072(461)1371 FAX.072(464)1201
- URL <https://www.kate.co.jp/> ●資本金/96百万円 ●従業員/154人
- 保有車両数/関西国際空港と周辺主要都市を結ぶリムジンバス 55両、貸切バス 23両

関西国際空港リムジンバス路線

路線名(主な停留所)			
大阪駅前線 (新阪急ホテル)	尼崎線 (JR尼崎)	南港-USJ線 (ユニバーサルスタジアムジャパン™)	東大阪線 (近鉄布施駅)
伊丹線 (大阪空港)	枚方線 (枚方市)	高松線 (高松駅)	あべの橋線 (あべのハレカス)
上本町線 (近鉄上本町)	京都線 (京都駅八条口)	OCAT線 (なんば(OCAT))	大阪城・日本橋線 (ホテルニューオータニ大阪)
天満橋線 (天満橋)	学研都市線 (近鉄学園前駅)	大和八木線 (大和八木駅)	高野山線(奥の院前) ※期間限定運行
神戸線 (神戸三宮)	茨木線 (JR茨木東口)	姫路線 (姫路駅)	りんくうタウン線 (りんくうタウン駅)
奈良線 (JR奈良駅)	徳島線 (徳島駅前)	岡山線 (岡山駅西口)	スカイシャトル線 (りんくうプレミアム・アウトレット)
和歌山線 (JR和歌山駅)	西宮線 (阪急西宮北口)	南海なんば線(深夜バス) (南海なんば駅)	

徳島バス(株)

●設立/1942.2.4 ●社長/金原 克也

- 〒770-0823 徳島市出来島本町一丁目25番地 TEL.088(622)1811 FAX.088(623)5799
- URL <https://www.tokubus.co.jp/> ●資本金/144百万円 ●従業員/373人
- 保有車両数/路線バスおよび高速バス206両、貸切バス 30両
- グループ会社/徳バス観光サービス、四国交通(株)、徳島バス阿南(株)、徳島バス南部(株)

和歌山バス(株)

●設立/1975.12.15 ●社長/佐伯 一也

- 〒641-0024 和歌山市和歌浦西一丁目8番1号 TEL.073(445)5245 FAX.073(445)7271
- URL <https://www.wakayamabus.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/132人
- 保有車両数/路線バス79両、高速バス・リムジンバス6両、貸切バス他6両 ●グループ会社/和歌山バス那賀(株)

南海りんかんバス(株)

●設立/1992.11.2 ●社長/和田 純一

- 〒648-0073 和歌山県橋本市市脇五丁目1番24号 TEL.0736(33)0056 FAX.0736(32)5565
- URL <http://www.rinkan.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/37人
- 保有車両数/39両

熊野御坊南海バス(株)

●設立/1943.11.1 ●社長/植田 光昭

- 〒647-0020 和歌山県新宮市徐福二丁目1番11号 TEL.0735(22)5101 FAX.0735(23)0001
- URL <https://kumanogobus.nankai-nanki.jp/> ●資本金/90百万円 ●従業員/116人
- 保有車両数/路線バス29両、高速バス2両、定期観光バス1両、貸切バス38両

サザンエアポート交通(株)

●設立/1973.12.22 ●社長/飯ヶ谷 洋敏

- 〒598-0034 泉佐野市長滝3963番地の1 TEL.072(466)7701 FAX.072(466)7703
- 資本金/20百万円 ●従業員/31人 ●保有車両数/貸切バス 15両

不動産セグメント

不動産セグメントは、不動産賃貸・不動産販売業を行い、沿線のお客さまのより豊かな生活環境づくりに貢献しています。

不動産賃貸事業

南海グループの不動産賃貸事業の系譜は、1932年に遡ります。御堂筋の建設など大阪市の都市基盤づくりが進められる状況下、当時の最新建築技術を駆使して建設された、4代目難波駅である「南海ビル」がその始まりです。

駅のコンコースと一体化した南海ビルは、なんばスカイオ、なんばCITY、スイスホテル南海大阪とともに、様々な都市機能を併せ持つ「南海ターミナルビル」を形成しており、長年にわたり大阪ミナミ難波の玄関口としてお客さまに親しまれています。

また、キーン和歌山(2020年6月開業)など沿線の主要ターミナルを中心に、商業・オフィスビル、マンション、鉄道高架下施設、駐車場などを経営しているほか、沿線外においても泉北高速鉄道が大規模物流施設「東大阪流通センター」「北大阪流通センター」を運営するなど、幅広い事業展開を進めています。

私募リート事業については、2022年10月、私募リートの運用を担う南海リートマネジメントを設立し、運用開始に向けた諸手続きを進めています。



南海ビルとなんばスカイオとスイスホテル南海大阪



キーン和歌山

■ 主な賃貸物件のこれまで

- 1932年 南海ビル竣工
- 1957年 南海会館ビル竣工
- 1978年 なんばCITY竣工
- 1990年 スイスホテル南海大阪竣工
- 2002年 ウインズ難波リニューアルオープン
- 2003年 パークスタワー開業
- 2009年 南海ターミナルビル大規模改修／なんばガレリア誕生
- 2010年 フレイザーレジデンス南海大阪開業
- 2017年 南海和歌山市駅ビル竣工
- 2018年 なんばスカイオ開業
- 2020年 キーン和歌山開業



パークスタワー

海運その他の運輸事業

海運業は、南海フェリーが和歌山港と徳島港間を結ぶフェリーの運航を行っています。

その他、陸・海・空の国際貨物輸送を取り扱う南海エクスプレスや、近畿地区を中心に、貨物運送ネットワークを有するサザントランスポートサービスが企業物流サービスを提供しています。

さらに、南海グループをはじめとする公共交通機関の各種車両などの整備や検査・リニューアルを行う南海車両工業など、多種多様なサービスを提供しています。



南海フェリー



南海車両工業

南海フェリー(株)

●設立/1975.8.20 ●社長/小林 敏二

- 〒640-8404 和歌山市湊2835番1 TEL.073(422)2160 FAX.073(422)9335
- URL <https://nankai-ferry.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/80人
- 保有船舶数/2隻 ●営業所/和歌山営業所 073(422)2156 徳島営業所 088(636)0750
- グループ会社/南海フェリー商事(株)

サザントランスポートサービス(株)

●設立/1910.7.12 ●社長/東方 豊

- 〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁45番地1 TEL.072(229)8012 FAX.072(229)4023
- URL <http://www.southern-t-s.co.jp/> ●資本金/40百万円 ●従業員/168人
- 保有車両数/79両

(株)南海エクスプレス

●設立/2002.2.19 ●社長/上田 貴司

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6632)6531 FAX.06(6632)6535
- URL <https://www.nankai-express.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/161人
- 営業所/大阪(難波・堺・関西空港・りんくうタウン・泉佐野)、東京(新橋・葛西・羽田空港)、千葉(成田空港)、茨城(つくば)、愛知(中部空港)、福岡(福岡空港)、沖縄、イギリス、オランダ
- 現地法人/アメリカ・中国・香港・タイ・マレーシア・シンガポール・ドイツ・インドネシア・ベトナム・ミャンマー

南海車両工業(株)

●設立/1957.10.21 ●社長/坂部 直成

- 〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁24番地1 TEL.072(247)8831 FAX.072(247)8832
- URL <https://www.nansya.jp/> ●資本金/80百万円 ●従業員/273人

■ 難波地区の主な賃貸物件一覧

件名	所在地	賃面積(m ²)	竣工年月	構造	階層
南海ビル	大阪市中央区難波五丁目1番60号	49,827	1932. 7	SRC造	地上7階、地下2階、塔屋3階
なんばスカイオ	大阪市中央区難波五丁目1番60号	45,927	2018. 9	S造、一部SRC造、RC造	地上31階、地下2階、塔屋1階
スイスホテル南海大阪	大阪市中央区難波五丁目1番60号	61,557	1990. 3	S造	地上5～36階、塔屋2階
ウインズ難波	大阪市浪速区難波中二丁目10番70号	20,531	2002. 9	S造、SRC造	地上1階、地下2階
パークスタワー	大阪市浪速区難波中二丁目10番70号	36,500	2003. 8	S造、一部SRC造	地上30階、地下3階、塔屋2階
南海SK難波ビル	大阪市浪速区難波中一丁目10番4号	*14,141	1983. 3	SRC造	地上14階、地下1階
南海日本橋ビル	大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号	3,229	1997. 3	SRC造	地上7階、塔屋1階
南海浪速ビル	大阪市浪速区難波中三丁目5番19号	3,175	1988. 9	S造	地上8階、塔屋1階
南海不動産なんばビル	大阪市浪速区難波中二丁目7番2号	*1,546	1983. 6	S造	地上6階
フレイザーレジデンス南海大阪	大阪市浪速区難波中一丁目17番11号	*7,332	2010. 7	RC造	地上13階
南海難波御堂筋ウエスト	大阪市中央区難波二丁目3番7号	4,286	1985. 9	SRC造	地上11階、地下2階、塔屋1階
南海難波第2ビル	大阪市浪速区難波中二丁目2番17号	*1,500	1988.11	S造	地上6階
難波御堂筋センタービル	大阪市中央区難波四丁目4番4号	5,665	1992. 3	RC-SRC造	地上10階、地下3階
チサンスタンダード大阪新今宮	大阪市西成区花園北一丁目2番23号	4,952	2018. 8	S造	地上13階

*延床面積

■ その他地区の主な賃貸物件一覧

件名	所在地	賃面積(m ²)	竣工年月	構造	階層
南海堺駅ビル	堺市堺区戎島町三丁目22番1	9,474	1998. 4	SRC造、S造	地上7階、地下2階、塔屋2階
南海堺東ビル	堺市堺区三国ヶ丘御幸通59番地	80,678	1964.10	SRC造、S造	地上7階(一部9階)、地下2階、塔屋1階(一部2階)
南海泉佐野ビル	泉佐野市上町三丁目11番25号	2,505	1994.10	RC造	地上7階、地下1階、塔屋1階
南海河内長野ビル	河内長野市本町29番16号	2,135	1979. 4	SRC造	地上4階、地下1階、塔屋3階
キーノ和歌山(オフィス、商業、ホテル)	和歌山市東藏前丁3-17	*28,410	2017. 3 (オフィス) 2020. 3 (商業、ホテル)	S造	地上7階、塔屋1階(オフィス) 地上3階、地下1階(商業) 地上12階(ホテル)
南海東京ビル	東京都中央区銀座五丁目15番1号	12,115	1966.12	SRC造	地上9階、地下4階
ハタゴイン関西空港	泉佐野市りんくう往来北2番85号	2,854	2017.12	RC造	地上6階
ナインアワーズ赤坂	東京都港区赤坂四丁目3番14号	*999	2018. 4	SRC造	地上4階、地下1階
堺駅南ホテル建物(コンフォートホテル堺)	堺市電神橋町一丁目5番1号	*4,281	1986. 3	SRC造	地上10階、地下1階、塔屋2階

*延床面積

不動産販売事業

南海グループは、戦前から沿線各地において住宅開発事業を手がけてきましたが、大規模な街づくりは1960年代の「南海狭山ニュータウン」の開発が最初でした。当時としては大阪府下で最大規模の開発を成功させた後も、「南海くまどりニュータウン」や「南海橋本林間田園都市」「南海美加の台」「南海くまどり・つばさが丘」など、沿線各地で数百から数千戸規模の大規模開発に取り組み、沿線の発展に寄与してきました。

一方、分譲マンション事業にも鋭意取り組んで

おり、南海グループによる「ヴェリテ」シリーズの分譲マンションを沿線内外で事業展開しています。

また、総合不動産会社である南海不動産は、分譲住宅・分譲マンション・土地活用からリフォームまで、住宅と土地に関する事業を幅広く手がけています。

■ 大規模住宅開発事業一覧

		所在地	計画面積	計画戸数	計画人口	工事着工	分譲開始
南海橋本林間田園都市	城山台	和歌山県橋本市城山台	106.7ha	1,750戸	6,500人	1976年9月	1980年4月
	三石台	和歌山県橋本市三石台	79.0ha	1,850戸	6,900人	1980年2月	1987年9月
	小峰台	和歌山県橋本市小峰台	83.6ha	450戸	1,600人	1986年12月	1991年11月
	彩の台	和歌山県橋本市あやの台	129.4ha	2,300戸	8,500人	1995年6月	2001年5月
南海美加の台		大阪府河内長野市美加の台	149.0ha	3,000戸	12,000人	1981年9月	1984年9月
南海くまどり・つばさが丘		大阪府泉南郡熊取町つばさが丘	64.0ha	1,300戸	4,800人	1994年11月	2000年1月

■ 南海橋本林間田園都市

「南海橋本林間田園都市」は、和歌山県橋本市の北部丘陵地を開発するもので、1980年に分譲を開始した城山台にはじまり、最も新しい彩の台まで、自然と調和した緑豊かな都市の創造を目指しています。

彩の台住宅地内には幼保一元化施設「あやの台チルドレンセンター」や小学校、大規模ショッピングセンター「オー・ストリート橋本彩の台」などがあり、また「京奈和自動車道橋本東IC」に近接しているため、住宅地として高い利便性を確保しています。



彩の台

■ 南海くまとりつばさが丘

関西国際空港を間近に臨み、大阪湾を一望できる非常に眺望の良い丘に位置しています。街びらき20周年を迎えた2020年には、特に眺望に優れ開放感あふれる新街区「ソラテラス」の分譲を開始しました。



「南海くまとりつばさが丘」の街並み

■ 分譲マンション事業

分譲マンション事業については、南海不動産が中心となって沿線内外で展開しています。また、物件の特性に応じて、当社や他社と共同で事業を推進するなど、柔軟な事業展開を図っています。

なお、当社グループが主体となって展開するマンションブランド「ヴェリテ」シリーズについては、「本当に価値のある住まいをお届けしたい」という思いを込めています。



ヴェリテ大日ミライズ

南海不動産(株)

●設立/1987.4.24 ●社長/村上 一久

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目7番2号 TEL.06(6633)1055 FAX.06(6633)7275			
●URL https://www.nankaifid.co.jp/ ●資本金/100百万円 ●従業員/71人			
●主な事業所	マンション事業部	06(4396)8055	くらしテラスIZUMIGAOKA 072(295)8679
	戸建事業部	06(6633)1085	河内長野リフォームプラザ 0721(54)2406
	くまとりつばさが丘販売センター	072(452)9283	くまとりリフォームプラザ 072(451)3655
	林間田園都市彩の台販売センター	0736(34)6870	賃貸事業部 06(6633)2055

物流系不動産賃貸事業

泉北高速鉄道は、「東大阪流通センター」及び「北大阪流通センター」を運営しています。両流通センターには、トラックターミナルや流通倉庫、配送センター等の物流施設が立地しています。

トラックターミナルは、近隣都市から小型トラックで集荷された荷物を全国の都市へ向かう大型トラックに積み替え、また、逆に全国の都市から大型トラックで運搬されてきた荷物を近隣都市へ配達する小型トラックに積み替える施設です。

流通倉庫は、大量の荷物を保管するための施設であり、特に北大阪流通倉庫団地は内陸の倉庫団

地として西日本最大級の規模を誇ります。

配送センターは、荷物の一時保管機能と商品の加工・包装等の作業を行う流通加工機能を備え、ジャスト・イン・タイムや多頻度小口化といった近年の物流ニーズに対応できる物流施設です。

「北大阪流通センター」では、再開発の起点となる1号棟が2020年4月に竣工、続いて大阪府食品流通センターE棟が2023年3月に竣工しました。いずれの施設もトラックターミナルと配送センターが一体となった利便性の高い物流施設です。

■ 主な施設のこれまで

1968年	東大阪トラックターミナル開業	2008年	東大阪トラックターミナル新管理棟竣工
1969年	東大阪流通倉庫開業	2011年	東大阪トラックターミナル11号棟(配送センター)竣工
1974年	北大阪トラックターミナル開業 北大阪流通倉庫開業	2014年	北大阪トラックターミナル2号棟(配送センター)竣工
1984年	北大阪共同配送センター開業	2016年	北大阪トラックターミナル新管理棟竣工
		2020年	北大阪トラックターミナル1号棟竣工
		2023年	大阪府食品流通センターE棟竣工

■ 賃貸物件一覧

	施設名	所在地	賃貸面積(m ²)	竣工年月	構造	階層
東大阪流通センター	トラックターミナル1号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	8,212	2006. 5	S造	2階建(一部3階建)
	トラックターミナル2~9、12号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号他	44,646	1968. 2他	S造	平屋建
	トラックターミナル10号棟	東大阪市本庄中二丁目1番6号	864	2010. 6	S造	平屋建(一部2階建)
	トラックターミナル11号棟	東大阪市本庄東1番43号	17,870	2011. 8	S造	4階建(一部2階建)
	トラックターミナル13号棟	東大阪市本庄東1番43号	3,884	1992. 4	S造	3階建(一部6階建)
	トラックターミナル14号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	11,940	2005. 2	S造	3階建(一部4階建)
	トラックターミナル15号棟	東大阪市本庄中一丁目4番90号	1,107	2014.10	S造	平屋建(一部2階建)
	ホーム事務所(2.6~9号棟)	東大阪市本庄中一丁目4番90号他	1,529	2006. 8他	S造	2階建
	流通倉庫	東大阪市本庄中二丁目4番3号	29,134	1969. 8	RC造	3階建4棟、2階建1棟
	冷凍食品配送センター	東大阪市本庄西一丁目7番11号	6,584	1996.10	SRC造、S造	3階建
長田東配送センター	東大阪市長田東五丁目3番37号	3,362	1999. 6	SRC造、S造	3階建	
北大阪流通センター	トラックターミナル1号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	36,015	2020. 4	RC造、S造	4階建
	トラックターミナル2号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	43,064	2014. 1	RC造、S造(免震)	5階建
	トラックターミナル3~12号棟	茨木市宮島二丁目5番1号	58,347	1974. 3	S造	平屋建(一部2階建)
	大阪府食品流通センターE棟	茨木市宮島一丁目2番1号	32,533	2023. 3	RC造、S造	4階建(一部7階建)
	流通倉庫	茨木市宮島二丁目3番1号	120,396	1974.10	RC造	4階建6棟
	共同配送センター1号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	2,051	1984.10	S造	平屋建(一部2階建)
	共同配送センター2号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	4,899	1990. 1	S造	3階建(一部4階建)
	共同配送センター3号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	18,533	1993. 4	RC造	2階建(一部5階建)
共同配送センター4号棟	茨木市宮島二丁目6番1号	21,331	2005. 4	S造	3階建(一部4階建)	



東大阪流通センター (総敷地面積 約227,000m²)



北大阪流通センター (総敷地面積 約292,000m²)

流通セグメント

流通セグメントは、当社沿線を中心に高感度なショッピングセンター、コンビニエンスストア、飲食店、物販店など、幅広い展開に積極的に取り組んでいます。

〔ショッピングセンターの経営〕

南海電鉄は、なんばパークスShops&DinersやなんばCITY、なんばEKIKANなど、様々なお客さまのニーズに対応できる多角的なショッピングセンターを展開しています。

また、泉北高速鉄道グループがパンジョパンジョイズを経営しています。

なんばパークス Shops & Diners

なんばパークスShops&Dinersは、2003年10月に第1期オープン。ファッション、インテリア、ホビーなどショップバリエーションも楽しめる路面店感覚のショッピング店舗や、「公園の中のシネコン」「なんばパークスシネマ」、多彩なシーンにご利用いただけるレストラン店舗が軒を連ねています。そして、2022年春～2023年春にかけた15周年記念リニューアルでは、開業当初からのターゲットである「都市で生活を営む洗練された大人の男女」に向けて、大型のインテリアショップやカフェとイノベーションギャラリーが融合した新業態・商業施設

初出店となる店舗などを誘致。多様化するニーズを満たすための商業施設へと進化を続けています。約500種類・約10万株もの樹木と草花に囲まれた11,500㎡の大規模屋上公園「パークスガーデン」においては、2020年3月にウッドデッキを新設するなど「都市の憩いの場」を提供しています。



売上高	約203億円(2022年度)
店舗面積	約51,800㎡
店舗数	約240店舗
T E L	06-6644-7100(インフォメーション)

なんばCITY

本館・南館の計7フロアで展開するなんばCITYは、1978年に1次オープン、1980年に全館開業しました。最旬のモノ・コトを提供するとともに、海外からのお客さまにも安心・便利で快適なショッピングをサポートする「都心型ターミナルSC」です。2023年7月に全面開業したパークスサウスエリアと、秋に利用開始予定のなんば駅前広場をつなぐ、なんばエリアの人流のハブ機能として、エリア全体の価値向上に努めています。

売上高	約310億円(2022年度)
店舗面積	約33,200㎡
店舗数	約230店舗
T E L	06-6644-2960(インフォメーション)



なんばEKIKAN

「人と人をつなぐ」をテーマとして、難波駅南側の歴史ある高架下をリノベーションした建物に、趣味性の高い店舗が集積し、感度や趣向が似た人々が店舗を通じて交流する高架下商業ゾーンです。2023年秋に新たに3店舗がオープン予定です。

店舗面積	約4,100㎡
店舗数	12店舗



プラットプラット

2000年7月オープンの堺駅直結の商業施設「プラットプラット」は2013年9月に大規模なリニューアルを行い、白を基調とした落ち着いた色の外壁に変更されました。2015年10月には「食ゾーンリニューアル」を実施し、新たな飲食店舗がオープンしました。

売上高	約73億円(2022年度)
店舗面積	約15,400㎡
店舗数	約45店舗
T E L	072-225-5500



いずみおおつCITY

1994年9月、泉大津駅東側にある複合都市施設「アルザ泉大津」内に開業しました。2014年10月に大規模なリニューアルを行い、書店や雑貨・ファッションの店舗がオープンしました。

売上高	約9億円(2022年度)
店舗面積	約2,800㎡
店舗数	約20店舗
T E L	0725-22-9660



泉ヶ丘ひろば専門店街

2014年8月1日、南海電鉄が泉北高速鉄道泉ヶ丘駅前の商業施設及び駐車場施設を取得しました。その後、駅前広場などの大規模リニューアルを実施し、2016年4月から名称を「泉ヶ丘ひろば専門店街」に変更して運営しています。

店舗面積	約9,400㎡
店舗数	約60店舗
T E L	072-291-3961



「泉ヶ丘駅前活性化計画」について

泉北ニュータウン・泉ヶ丘において次代の沿線中核都市「泉ヶ丘」を目指し、行政と共創で、「泉ヶ丘駅前活性化計画」を進めています。

建物規模	地上4階、地下1階
施設用途	商業・金融サービス、オフィス、医療施設、広場機能など
延床面積	約16,000㎡
竣工予定	2025年9月(10月開業予定)
工事着手	2022年4月から順次開始



パンジョ

パンジョは1974年、泉北ニュータウンの泉ヶ丘センター施設として開業しました。地上7階建、延床面積76,652㎡の建物に、高島屋泉北店のほか、銀行や専門店などが入居しています。

売上高	約213億円(2022年度)
店舗面積	約41,000㎡
T E L	072-294-3150



(株) パンジョ	●設立/1972.10.5 ●社長/桐田 健
●〒590-0115 堺市南区茶山台一丁目2番4号 TEL.072(294)3150 FAX.072(292)2189	
●URL https://www.panjo.co.jp/ ●資本金/300百万円 ●従業員/35人	
●事業内容/ショッピングセンター「パンジョ」、ジョイパーク泉ヶ丘などの運営管理ほか ●グループ会社/(株)パンジョイズ	

【その他の流通事業の展開】

南海商事では、駅ナカ商業施設「ekimo」や「N.KLASS」、「ショップ南海」、飲食店、宝くじ販売をコア事業に運営しています。また、南海フードシステムでは、フランチャイズ契約形態で「セブンイレブン」16店舗、「無印良品」2店舗(なんばCITYとプラトプラト)を運営しています。

南海商事(株)	●設立/1969.8.15 ●社長/桐山 朋子
●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6633)1419 FAX.06(6631)1630	
●URL http://www.nanshoji.co.jp/ ●資本金/70百万円 ●従業員/45人	
●グループ会社/南海エフディサービス(株)、南海フードシステム(株)	

南海エフディサービス(株)	●設立/2004.2.25 ●社長/野口 滋巳
●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6644)7258 FAX.06(6644)7259	
●URL http://www.nanshoji.co.jp/company/fd.html/ ●資本金/10百万円 ●従業員/52人	

南海フードシステム(株)	●設立/1995.12.12 ●社長/行松 宏祐
●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6643)7731 FAX.06(6630)7411	
●URL http://www.nanshoji.co.jp/company/food.html/ ●資本金/10百万円 ●従業員/114人	

(株) アビック	●設立/1993.9.28 ●社長/信定 敏史
●〒771-0204 徳島県板野郡北島町綱浜字川久保32番地5 TEL.088(698)0775 FAX.088(683)2677	
●資本金/10百万円 ●従業員/11人	



セブン-イレブン南海和歌山市駅改札内店



N.KLASS住ノ江

レジャー・サービスセグメント

レジャー・サービスセグメントは、旅行業、ホテル・旅館、ビル管理メンテナンスなど、お客さまの暮らしに潤いを与える様々な事業を展開しています。

旅行業

南海国際旅行は、各種交通機関や宿泊を一括予約可能な、独自の出張支援システム「BTOL」を開発し、業務出張におけるコスト削減、事務効率化や危機管理のレベル向上を実現しています。

また、法人のお客さまには、業務旅行や視察、イベント、学会など様々なニーズに応えるとともに、参加型イベント受付をWEB集約するシステム「NMES」により、安心と充実のサポートを行っています。個人のお客さまにはWEBサイトでの自社ブランド商品販売に注力し、インバウンド事業では、アジア圏・欧州圏を中心に訪日旅行やメディカルツーリズムの取扱い拡大に取り組んでいます。



(株) 南海国際旅行

●設立/1950.10.6 ●社長/清原 康仁

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6641)6000 FAX.06(6631)3489
- URL 【旅行サイト】 <https://nanka-e-tabi.com/> 【ビジネスサイト】 <https://www.nankai-travel.com/> ●資本金/100百万円
- 従業員/147人 ●グループ会社/ (株)南海エクスプレス
- 南海国際旅行主要営業所

大阪法人営業グループ	06(6643)0710	和歌山営業所	073(422)7166	ナカハイ~旅予約センター(個人)	06(6644)6600
教育旅行グループ	06(6633)3388	福岡事務所	092(260)7050	ナカハイ~旅予約センター(添乗員付)	06(6644)7900
事業部(大阪)	06(6641)4010	東京法人営業グループ	03(3543)3272	ナカハイ~旅予約センター(首都圏発)	03(3543)3295

ホテル・旅館業

中の島は、勝浦温泉で「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」を経営しています。当館は、日本のホテルでは珍しい「一島一旅館」というロケーションであり、天然温泉100%の豊富な湯量を誇る源泉かけ流しの露天風呂「紀州潮間之湯」が人気を博しています。



全景 客室棟「風の抄」 露天風呂「紀州潮間之湯」

(株) 中の島

●設立/1960.3.30 ●社長/山尾 友二

- 〒649-5334 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町勝浦1179番地の9 TEL.0735(52)1111 FAX.0735(52)1633
- URL <https://kb-nakanoshima.jp/>
- 資本金/100百万円 ●従業員/46人 ●客室数/「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」44室

ボートレース施設賃貸業

住之江興業は、ボートレース施設の賃貸を行っています。ナイターレース開催や、SGグランプリをはじめ、数々の人気タイトルレースの開催に携わり、また、ボートピア梅田の円滑な運営に尽力するなど、ボートレース事業の活性化を図り、「Run to the Future!~限りなき挑戦~」のもと、様々な施策に取り組んでいます。



ボートレース住之江

住之江興業(株)

●設立/1952.5.15 ●社長/久保 洋介

- 〒559-0023 大阪市住之江区泉一丁目1番71号 TEL.06(6682)6200 FAX.06(6683)5368
- URL <https://www.suminoe-kougyo.co.jp/> ●資本金/400百万円 ●従業員/36人
- グループ会社/住興商事(株)、(株)スミノエマリンシステム

ビル管理メンテナンス業、葬祭事業及びその他のレジャー・サービス業

南海ビルサービスは、各種施設の設備管理・警備・清掃などの業務を通じて、お客さまに安全・快適にご利用いただける環境づくりに取り組んでいます。

その他、ドライブイン事業を営む熊野観光開発、ゴルフ場「大阪ゴルフクラブ」「橋本カントリークラブ」を運営する南海ゴルフマネジメント、障がい者雇用を目的に清掃業務や郵便物仕分け業務を行う南海ハートフルサービス、「葬儀会館ティア」を運営する南海グリーフサポート、広告代理業を営むアド南海、保険専門会社の南海保険サービス、有料老人ホーム事業や訪問介護事業などを営む南海ライフリレーション、eスポーツプレイヤーの総合拠点になることを目的に設立されたeスポーツ専用の施設を運営するeスタジアムなどがあります。



大阪ゴルフクラブ



橋本カントリークラブ



南海ライフリレーション岸和田吉井



南海グリーフサポート 家族葬ホール「ティア堺伏尾」

(株)南紀観光ホールディングス ●設立/2001.10.1 ●社長/山形 伸生
 ●〒647-0020 和歌山県新宮市徐福二丁目1番11号 TEL.0735(22)5103 FAX.0735(23)0001
 ●URL <https://www.nankai-nanki.jp/> ●資本金/16百万円 ●従業員/1人
 ●グループ会社/熊野御坊南海バス(株)、(株)中の島、熊野観光開発(株)

熊野観光開発(株) ●設立/1955.3.24 ●社長/大塚 英生
 ●〒647-1211 和歌山県新宮市熊野川町日足272番地 TEL.0735(44)0326 FAX.0735(44)0328
 ●URL <https://kumanokanko.nankai-nanki.jp/> ●資本金/75百万円 ●従業員/31人

南海ビルサービス(株) ●設立/1978.4.1 ●社長/西山 哲弘
 ●〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号 TEL.06(6647)0001 FAX.06(6647)8088
 ●URL <https://www.nankai-nbs.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/1,289人
 ●グループ会社/(株)クラカタ商事

(株)南海ハートフルサービス ●設立/2005.2.1 ●社長/三宅 基司
 ●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目10番70号 なんばパークスB2 TEL/FAX.06(6644)7251
 ●資本金/10百万円 ●従業員/53人

南海グリーンサポート(株) ●設立/2005.8.1 ●社長/小池 裕司
 ●〒559-0005 大阪市住之江区西住之江一丁目1番41号 TEL.06(6676)3200 FAX.06(6676)3177
 ●URL <https://www.tear-nankai.jp/> ●資本金/35百万円 ●従業員/75人
 ●会館名 ティア橋本 0736(37)1600 ティア美原 072(362)9600 ティア堺伏尾 072(279)2300
 ティア千代田 0721(53)9200 ティア大野芝 072(234)9700 ティア羽曳野 072(958)3900
 ティア泉大津 0725(21)1400 ティア大阪狭山 072(360)2600 ティア富田林駅前 0721(23)6600
 ティア貝塚 072(426)7500 ティア岸和田 072(430)6400 *2023年秋オープン予定
 ティア富田林 0721(24)8500 ティア浜寺 072(264)2800 葬儀相談サロン
 ティア住之江 06(6675)6400 ティア枚方 072(805)6900 ティア堺東 072(222)8000
 ティア藤井寺 072(930)1500 ティア泉北光明池 0725(56)9900 堺東オフィス 072(222)9200

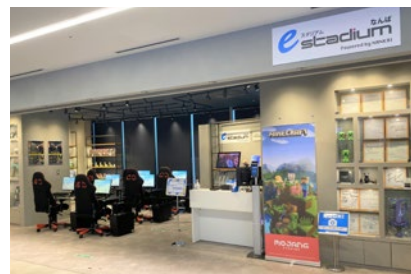
南海ゴルフマネジメント(株) ●設立/1961.3.27 ●社長/木原 久友
 ●〒648-0016 和歌山県橋本市隅田町下兵庫1123番地 TEL.0736(36)1111 FAX.0736(37)3330
 ●資本金/20百万円 ●従業員/69人
 ●ゴルフ場名 大阪ゴルフクラブ 072(492)2011 橋本カントリークラブ 0736(36)2271

(株)アド南海 ●設立/2002.4.1 ●社長/佃 吉明
 ●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6644)7221 FAX.06(6644)7246
 ●URL <https://www.adnankai.co.jp/> ●資本金/30百万円 ●従業員/19人

南海保険サービス(株) ●設立/2000.10.31 ●社長/内田 宏
 ●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6641)2974 FAX.06(6641)2975
 ●URL <https://nankaihooken.co.jp/> ●資本金/50百万円 ●従業員/15人
 ●事業所名 東京支店 03(3547)1551 新宮営業所 0735(22)7102 徳島営業所 088(652)0663

南海ライフリレーション(株) ●設立/2012.4.5 ●社長/伊藤 健
 ●〒559-0004 大阪市住之江区住之江二丁目10番17号ロイヤル安立1F TEL.06(6676)6805 FAX.06(6676)6801
 ●URL <https://nankai-lr.sakura.ne.jp/> ●資本金/45百万円 ●従業員/55人
 ●事業所名 有料老人ホーム 南海ライフリレーション おひこ道 06(6676)6800 指定居宅介護支援事業所 06(6676)5800
 指定訪問介護事業所 06(6676)5805 就労継続支援A型事業所 06(6676)6802
 南海ライフリレーション 岸和田吉井 072(479)3737

eスタジアム(株) ●設立/2022.4.28 ●社長/中川 和幸・池田 浩士
 ●〒542-0076 大阪市中央区難波五丁目1番60号 なんばスカイオ27階 WeWork内
 ●URL <https://e-stadium.jp/> ●資本金/1百万円 ●従業員/14人



eスタジアムなんば



eスポーツキャンプ

建設セグメント

建設セグメントは、南海グループの各施設をはじめ、マンション・住宅・施設の建設やメンテナンスなどを行っています。

南海辰村建設は、1923年の創業以来、当社の鉄道関連工事や商業施設、公共施設、ホテル、マンションなど、様々な建設工事を通じて積み重ねた豊富な経験・ノウハウを生かし、土木・建築・電気など建設工事全般を手がける総合建設業を営んでいます。大阪を中心とした近畿圏および東京を中心とした首都圏を営業エリアとし、南海グループの建設事業を担うゼネコンとしてお客さまの信頼を獲得しています。



南海辰村建設本社ビル

南海辰村建設(株) ●設立/1944.6.30 ●社長/浦地 紅陽
 ●〒556-0011 大阪市浪速区難波中三丁目5番19号 TEL.06(6644)7802 FAX.06(6644)1227
 ●URL <https://www.nantatsu.co.jp/> ●資本金/2,000百万円 ●従業員/445人
 ●主な事業所/東京支店 03(3547)4061
 ●グループ会社/南海建設興業(株)、日本ケーモ-工事(株)

(株)日電商会 ●設立/1946.9.15 ●社長/大村 敏晴
 ●〒590-0983 堺市堺区山本町一丁目36番地6 TEL.072(242)6520 FAX.072(242)6561
 ●URL <https://ndsyokai.co.jp/> ●資本金/30百万円 ●従業員/36人

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

その他セグメント

その他セグメントには、経理事務のアウトソーシングを請け負う南海マネジメントサービスや情報システムの開発、運用、保守を行う南海システムソリューションズなどがあります。

南海マネジメントサービス(株)

●設立/2000.6.26 ●社長/武田 敏之

●〒556-0012 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 TEL.06(6644)7114 FAX.06(6644)7119

●資本金/20百万円●従業員/55人

(株)シーエス・インスペクター

●設立/2001.11.14●社長/中村 毅

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目7番2号 南海不動産なんばビル3階 TEL.06(6644)7210 FAX.06(6644)7210

●資本金/10百万円●従業員/17人

(株)南海リサーチ&アクト

●設立/2020.4.1 ●社長/西川 孝彦

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目10番70号 なんばパークス内 パークスタワー18階

TEL.06(6695)7384 FAX.06(6695)7385 ●資本金/25百万円●従業員/17人

南海システムソリューションズ(株)

●設立/2022.7.1 ●社長/中尾 敏康

●〒556-0012 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 TEL.06(6644)7116 FAX.06(6644)7118

●資本金/20百万円●従業員/68人